

福祉パレット

子育て支援講座を開設しました！

乳幼児の医療と事故について

〜冬に向かって、これから気をつけること〜

向日市社協では、去る平成15年12月10日(水)に向日市福祉会館において、向日市子育てセンター「すこやか」様の後援のもと、国際ソロプチミスト京都 西山様と共催で、「子育て支援講座」を開催しました。

当日は、京都第二赤十字病院の小児科の医師、伊藤陽里先生を講師としてお迎えして、「乳幼児の医療と事故について

て」をテーマにご講演いただきました。

受講者の皆様方は、伊藤先生による子どもものの病気や事故等に関する具体的な説明に熱心に耳を傾けられ、講演後には子育てに関する悩みや子どもへの病気への対処方法等に関する質問が多数寄せられました。

また、講演中には、別室に1歳以上未就学児の子どもを



保育ルームを開設しました！

対象にした「保育ルーム」を開設し、19名の子どもたちを「保育ルーム」でお預かりしました。講演後に実施した受講者アンケートには、「保育ルーム」を利用したこと

で、集中して聴講できたことに対する喜びの意見を寄せていただくことができました。

向日市社協では、今後も継続して「子育て支援講座」を開催していく予定です。同講座の詳細については、向日市の広報や案内チラシ等でお知らせしますので、乳幼児を子育てしておられる方や子育て支援活動に関心のある方は、ぜひ一度講座にご参加下さい。



第二赤十字病院 小児科医師 伊藤陽里先生



伊藤先生の講演に熱心に耳を傾けて...

お問い合わせ先 向日市社協 地域福祉係 (TEL: 932-1961)

向日市社協の広報誌「福祉パレット」に関するお知らせ

向日市社協の広報誌「福祉パレット」は、皆様方から寄せられた善意である「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を財源として、年3回発行しています。

向日市社協では、今後も市民の皆様方に関心と親しみを持って読んでいただけるような広報誌を発行していきたいと思っておりますので、「福祉パレット」に対するご意見やご感想等がございましたら、お気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 向日市社協 総務係 (TEL: 932-1960)



ヘルパーと ともに パート6



熱き思いを語る

介護は心をこめて

鳥居 義秀さん (76歳)
千栄子さん (享年71歳)

鳥居さんと千栄子さん

三年前に最愛の奥さんを看取った鳥居さん。二人の息子さん達も独立され、今は独り暮らしです。お二人はお見合い結婚だったそうですが、誰もが認める仲良し夫婦でした。雨が降ったらお互いに駅まで迎えに行ったそうです。

「けんかをしても手を上げた事は一度もないし、男の方が負けとくと翌朝は元に戻っている。夫婦は年を取るほどに愛情は深まるし、どんな美人より千栄子が一番良い」と手放しで言われます。

又、結婚を決めた時一つの約束をされたそうです。「今は二人とも五体満足だが、いつどうなるか分からない。どちらかが病気になるても、足や手がなくなっても最後まで二人で生きていく」と…。

千栄子さんの介護

千栄子さんは、60歳を迎える頃から極端に足の不調を訴えるようになられました。転倒を繰り返し、どんどん悪くなっていかれたそうです。当時千栄子さんは、競輪場の掃除の仕事をされていました。鳥居さんは、仕事が大好きな千栄子さんに、ずっと付き添って、ゴミ集めなどを手伝ってあげられ、最終的にはトイレの介助が必要になるまで続けられたそうです。

晩年の5年間は、息子さんの援助（入浴介助）もありましたが、寝たきりになられた千栄子さん



これからはヘルパーとともに

鳥居さんとヘルパー

千栄子さんが寝たきりになられてからの3年間、ヘルパーは毎日3回（朝・昼・夕）30分二人体制で訪問していました。モーニングサービス、排泄介助、着脱、食事介助、足浴その他の援助で、交代も含め30人以上のヘルパーがお世話になりました。その30分の間に、千栄子さんは色々なお話をして下さいました。介護についてはもちろん、夫婦のこと、嫁姑のこと、子育てのこと等々鳥居さん御夫婦からヘルパーは多

くの事を学ぶことが出来ました。
又、当時からご主人にも掃除と買物の援助を
していましたが、週1回のデイサービス利用と
ヘルパーの援助以外の家事・介護は全てご主人
が心をこめてしておられました。

介護の心

「介護する人は、自分が介護される立場だつ
たらどうして欲しいかを考え、介護される人の
身になって介護するのが良い。千栄子が遠慮な
しに何でも言えるように。辛い』『疲れた』は
決して言わないようにしていた。自分の身体
の続く限り世話をしようと思っていたので、ど
んなになっても生きていて欲しかった」と、熱く
語って下さいました。

結婚した時の約束を守り抜いた鳥居さんのそ
の言葉には、とてもやさしい男らしさを感じま
した。



二人の思い出いつまでも



これらの作品は、難病の利
用者さんがパソコンのマウス
を足で操作して描かれたもの
です。京友禅染物関係の仕事
をされていただけあって、色
彩感覚は素晴らしいものがあ
ります。パソコンの操作も短
期間でマスターされ、絵の他
にも年賀状や日記等意欲的に
挑戦されています。（印刷の
都合上、色合いは実際のもの
とは異なります。）



登録ヘルパーさんを募集しています

資格

ホームヘルパー 2級以上
年齢：概ね50歳くらいまで
向日市及び向日市近辺に在住の方
バイク又は自転車に乗れる方

お問い合わせ先

向日市社協ホームヘルプセンター
電話：932-1968



デイサービス 活動紹介

阪急西向日駅、市民展示ギャラリーに 利用者手作り絵手紙が掲示!!



手作り絵手紙サークルは利用者の皆様から大変人気があり、
絵手紙サークル中は真剣そのものです。

向日市デイサービスセンター
では色々な楽しい活動を実施し
ていますが、今回は月に一度ボ
ランティア団体、絵手紙ひまわ
りの会により、実施しておりま
す手作りの絵手紙サークルにつ
いてご紹介します。



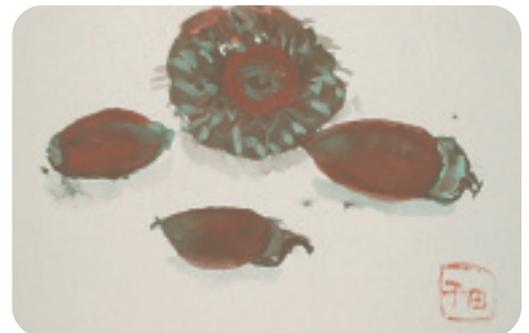
この度、完成した皆様の作品がなんと阪急西向日駅、
市民展示ギャラリーに掲示されました。

絵手紙ひまわりの会

ボランティアの
廣川さんより一言

デイサービスに行くようになり早2年が過ぎ
ました。利用者の皆さんからとても楽しいとい
う声を聞き、大変喜んでおります。

季節を感じながらとても楽しんで、素敵な作
品を作り上げられる利用者の皆さんを見て、私
達も元気をいただいております。



素晴らしい作品!! プロ顔負け!!

次回のイベント情報もお楽しみに!

デイサービスに関するお問合せ先

向日市デイサービスセンター (TEL: 931 - 3294)

～ 最新情報 ～

前回、ご紹介しました生きがいデイサービス事業が開所曜
日、木曜日、土曜日の週二日から、火曜日、木曜日、土曜日
と週三日に2月より、拡大いたしました。利用者募集中です。

生きがいデイサービスに関するお問い合わせ先
向日市役所 高齢者福祉課 (TEL: 931 - 1111)



● 新春を祝う会より～笑顔の力が底力～



● 学生さんも、いらっしゃい!!



● 笑う門には、福来たる



● ボランティア連絡会にて視察研修
(滋賀県・志賀町)



● IT講習会も実施!

イベント・てんこ盛り!! ボランテイヤ大活躍!

今度は、あなたの
出番かも?

ボランティア大募集!! 登録受付中

～時間がかかる、心がかかる、世界が広がる～

お問い合わせ先

向日市社協 ボランティア活動センター
(TEL: 932 - 1961)

認定結果の通知

あなたに必要な介護の度合いが認定され、市町村から通知されます。

前回は、介護保険の認定を受けるに当たり、訪問調査・主治医の意見書が必要なことと、調査の内容をお知らせしましたが、今回は調査を受けた後のことについてお知らせしたいと思います。

介護認定審査会の審査結果に基づき、介護保険の対象とならない「非該当（自立）」、予防的な対策が必要な「要支援」、介護が必要な「要介護1～5」の区分に分けて認定され、その結果が記載された認定結果通知書と保険証が届きます。



認定結果通知書に記載されていること

あなたの要介護状態区分、その理由、認定の有効期間など

保険証に記載されていること

あなたの要介護状態区分、認定の有効期間、支給限度額、介護認定審査会の意見など

要介護認定の更新の手続きが必要です。

認定の有効期間は、原則として申請日から6か月となります。(月途中の申請の場合は、その月の月末までの期間+6か月となります。)

引き続き介護サービスを利用したい場合には、有効期間満了日の60日前から満了日までの間に、市区町村の窓口で更新の申請をしてください。

更新を申請すると、あらためて、調査・審査・認定が行われます。

要介護状態区分	心身の状態の例
要支援	食事や排泄はほとんど自立しているが、掃除などの身の回りの世話に介助が必要など
要介護1	食事や排泄はほとんど自立しているが、身の回りの一部に介助が必要など
要介護2	食事や排泄に介助が必要なことが有り、身の回りの世話全般に介助が必要。立ち上がりや歩行に支えが必要など
要介護3	排泄や身の回りの世話、立ち上がり等が自分でできない。歩行が自分でできないことが有るなど
要介護4	排泄や身の回りの世話、立ち上がり等がほとんどできない。問題行動や全般的な理解の低下が見られることが有るなど
要介護5	食事や排泄、身の回りの世話、立ち上がりや歩行等がほとんどできない。問題行動や全般的な理解の低下が見られることがあるなど

非該当

介護保険によるサービスは受けられませんが、市町村が行う保健・福祉サービス等が利用できます。

要支援 在宅サービスを利用できます。

要介護1～5 在宅サービスと施設サービスを利用できます。

福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）のご案内

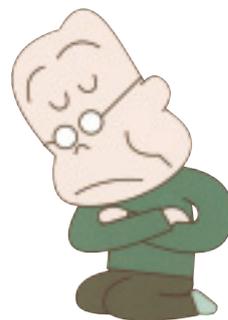
**住み慣れた地域で
安心して生活していただくために、
お手伝いしています！**

福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）は、全国の都道府県と政令指定都市の社会福祉協議会を実施主体として取り組まれている事業です。

同事業では、高齢者（痴呆症状や物忘れのある方等）や知的障害者、精神障害者等の判断能力が不十分な方に、住み慣れた地域で安心して生活していただくために、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理をお手伝いしています。

お手伝いさせていただく内容は…

福祉サービスに関する情報提供・助言
福祉サービスの利用手続き援助
（申し込み手続き同行又は代行、契約締結）
福祉サービス利用料の支払い
苦情解決制度の利用援助
日常的な金銭管理サービス



ご利用料金は…

1時間 1,000円

（1時間を超えた分については、30分毎に500円ずつ加算）
※但し、生活保護受給者の利用料の負担はありません。

お問い合わせ先

向日市社協 地域福祉係（TEL：932-1961）

平成15年度社協会員会費報告

平成16年1月23日現在

皆様からいただきました会費は、来年度の事業運営に有効に活用させていただきます。

地区	一般会費 一口500円	特別会費 一口3,000円	名誉会員 一口10,000円	賛助会員 一口5,000円	合計
物集女	979,500円	15,000円			994,500円
寺戸	1,976,910円	114,000円	10,000円		2,100,910円
森本	425,000円	42,000円			467,000円
鶏冠井	565,600円	39,000円			604,600円
上植野	686,500円	51,000円			737,500円
向日	143,800円	15,000円			158,800円
西向日	200,000円	30,000円	10,000円		240,000円
向日台	148,700円	12,000円			160,700円
市内全域				865,000円	865,000円
合計	5,126,010円	318,000円	20,000円	865,000円	6,329,010円

あたたかい善意とご協力をありがとうございました

平成15年度赤い羽根共同募金 & 歳末たすけあい運動結果報告

募金結果

地区・種別	赤い羽根	歳末たすけあい
物集女	638,950円	657,172円
寺戸	1,418,411円	1,643,375円
森本	347,960円	378,336円
鶏冠井	420,050円	497,250円
上植野	482,117円	548,340円
向日	109,350円	131,900円
西向日	145,300円	188,600円
向日台	106,380円	102,025円
大口募金	172,000円	0円
街頭募金	15,017円	23,375円
職域募金	51,110円	92円
合計	3,906,645円	4,170,465円



善意のご寄付 ありがとうございました。

(平成15年9月17日～平成16年1月23日)

服部 弘泰 様	40,000円
東向日キリスト教会 様	10,000円
吉井 孝一 様	35,000円
(医) 回生会	
理事長 出射 靖生 様	100,000円
畠中 稔・真優 様	4,715円
向日市グランドゴルフ協会 様	20,000円

配分金使用

寄せられた善意は、このような事業に使わせていただいております。

赤い羽根共同募金

- ・高齢者福祉事業（長寿祝品の贈呈等）
- ・障害者福祉事業（きこえと補聴器の教室の開催等）
- ・母子・父子福祉事業（小・中学校卒業祝品の贈呈等）
- ・福祉育成事業（福祉パレットの発行、ホームページの管理運営、向日市交流のつどい事業助成等）

歳末たすけあい運動

配分先	配分金額
ふとん洗濯・乾燥事業	539,500円
防犯・防火機器設置事業	786,240円
乙訓手をつなぐ親の会	30,000円
乙訓障害児父母の会	30,000円
さくらんぼの家	40,000円
友愛之郷	40,000円
友愛印刷	40,000円
向日市ろうあ協会	15,000円
向日市難聴者協会	15,000円
京都府視覚障害者協会向日市支部	15,000円
乙訓心臓病の子どもを守る会	8,000円
向日市原爆被災者の会	40,000円
あひるが丘保育園	16,000円
向日市障害児児童を育てる会がんばらぶ	22,000円
地区社協育成費	560,000円
乙訓ひまわり園	40,000円
向日市介護者の会	20,000円
法外援護資金	50,000円
お節料理補助	967,600円
高齢者実態把握調査費	210,000円
子育て支援事業補助	219,555円
在宅福祉・地域福祉物品	150,000円
事務費	316,570円
合計	4,170,465円